使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

つらい痛み・急な出血の痔に
はれ・かゆみの痔にも

プリザエース坐剤T

第2類医薬品
〈痔疾用外用薬〉

◆プリザエース坐剤Tは、つらい痛み・急な出血の痔に、痛みをおさえるリドカイン、出血をおさえる塩酸テトラヒドロゾリン、炎症をおさえるヒドロコルチゾン酢酸エステルなどの有効成分が作用し、すぐれた効果を発揮します。
◆スーッとする心地良い使用感です。

使用上の注意



⊗してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

❶次の人は使用しないでください

(1)本剤又は本剤の成分、クロルヘキシジンによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)患部が化膿している人。

❷長期連用しないでください



相談すること

❶次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

❷使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症　状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
その他	刺激感、化膿

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症　状
ショック（アナフィラキシー）	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

❸10日間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効　能

きれ痔（さけ痔）・いぼ痔の痛み・出血・はれ・かゆみの緩和

用法・用量

次の量を肛門内に挿入してください。

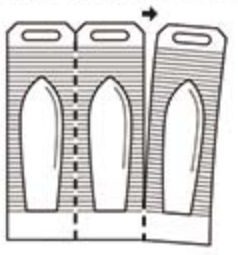
年　令	1回量	使用回数
15才以上	 1個	1日1～3回
15才未満	使用しないこと	

★ご使用の前に入浴するか、ぬるま湯で患部を清潔にし、朝の場合は排便後に、夜の場合は寝る前に使用すると一層効果的です。

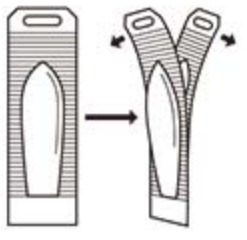
［注意］
(1)定められた用法・用量を厳守してください。
(2)本剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後に使用してください。また、硬すぎる場合には、軟らかくなった後に使用してください。
(3)肛門にのみ使用してください。

〔坐剤のとり出し方・挿入の仕方〕

①1個をミシン目から切りはなします。



②合わせ目を左右に引きはがして坐剤をとり出します。



③肛門内に坐剤を挿入します。
すわった状態で坐剤を入れ、手でおさえて肛門に力を入れながら立ち上がると、簡単に挿入することができます。

※手でおさえ、ゆっくり立ち上がる



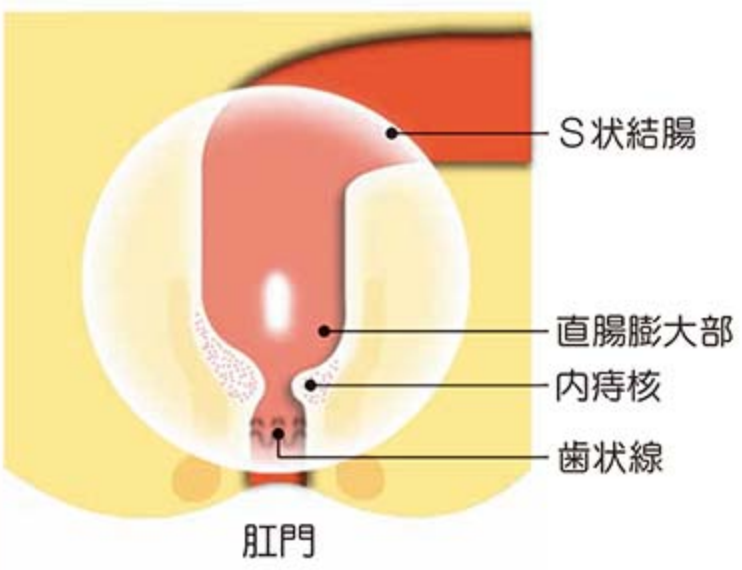
本坐剤はおしりに入れると患部付近で止まり、軟らかくなります。放出された有効成分が患部にとどまることで、すぐれた効果を発揮するよう設計されています。



そのため、室温に置いても変形しにくく、保管に便利です。

成分、保管及び取扱い上の注意については、裏面をよくご覧ください。

成　分



1個(1.65g)中

成　分	分　量	はたらき
ヒドロコルチゾン酢酸エステル	5mg	患部の痛み、出血、はれをおさえます。
塩酸テトラヒドロゾリン	1mg	患部の出血、はれをおさえます。
リドカイン	60mg	患部の痛み、かゆみをおさえます。
l-メントール	10mg	患部のかゆみをしずめます。
アラントイン	20mg	傷口の治りを助けます。
トコフェロール酢酸エステル	60mg	血管を強くし、出血を防ぎます。
クロルヘキシジン塩酸塩	5mg	細菌の感染をおさえ、傷口の悪化を防ぎます。

添加物：カルボキシビニルポリマー、無水ケイ酸、ステアリン酸グリセリン、ハードファット

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない30℃以下の涼しい所に保管してください。



(2)小児の手の届かない所に保管してください。



(3)保管する場合は、図のように坐剤の先を下に向けて外箱に入れ、外箱のマークに従って立てて保管してください。



(4)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)





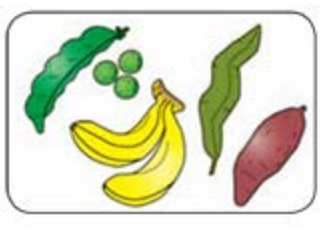
(5)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても開封後はなるべくはやく使用してください。
(品質保持のため)



《日常生活のセルフケア》



排便時は無理にいきまず、排便後は入浴するか、ぬるま湯で洗う等、おしりを清潔に保ちましょう。また、入浴は患部の血行を改善するので、湯船につかるようにしましょう。



便秘や下痢をしないように心がけ、特に便秘の時は食物繊維を多く含んだ食品(野菜類、豆類、イモ類、海藻等)や水分を多めにとり、便通を整えましょう。便意を我慢しないことも大切です。



すわり続ける等、同じ姿勢を長く続けると、肛門部がうっ血するため、症状を悪化させやすいので、時々体操や散歩等をして、体を動かしましょう。



アルコール類、刺激の強い香辛料を多くとると症状を悪化させることがあるので控えめにしましょう。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先　大正製薬株式会社　お客様119番室
電　話　03−3985−1800
受付時間　8:30〜17:00(土、日、祝日を除く)
※受付時間の詳細は、大正製薬ホームページにてご確認ください

大正製薬株式会社
東京都豊島区高田3丁目24番1号
https://brand.taisho.co.jp/preser/

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構　https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話：0120−149−931(フリーダイヤル)

KY1D1